



## 心の持ち方



### 「今〇ら 今〇ら 今〇ら」

〇にひらがな一文字を入れて、3つの言葉をつくってみましょう。初めの「〇」には、「さ」という一文字を入れたなら、次の「〇」には、どんな文字が入るでしょうか？

学校生活において、学習や運動(部活動)の目標を立て、それぞれが取り組んでいます。5月末の中間テストでも目標点数を決め、それを達成するために学習計画を立て、1週間取り組んできました。部活動では、これから県大会予選である能登地区大会があり、チームや個人で高い目標を掲げ、日々の練習に取り組んできています。また、3年生はこれから進路実現のために頑張らなければならない日々が続きます。このように、「達成すべき目標や期日」までに、どのような気持ちで過ごしていくのか…。この「〇」に入れる平仮名によって、全く気持ちが変わってくるのです。

一つ目は「今<sup>さ</sup>ら」です。例えば、大会当日まで1週間としましょう。「1週間しかない」と考えると、「もう、今さら」という投げやりで、あきらめかけた後ろ向きの気持ちになります。

二つ目は「今<sup>か</sup>ら」です。「まだ、1週間あるぞ」と捉えれば、「さあ、今から」という希望、期待、エネルギーにつながりモチベーションを上げていきます。

では、三つめはどうでしょうか。ここには「な」が入り、「今<sup>な</sup>ら」となります。「今ならこの1週間で何をすべきか」決意・勇気・行動・一歩あゆみ出す意思のある言葉となります。

「今さら」とあきらめるか、「今から」と決断するか、「今なら」と行動するか、「期末テスト3日前」「大会1週間前」「受験まで6カ月」に、みなさんの心には、どの「今」があるのでしょうか。

「今」に「心」と書いて「念」という字になります。「一念」と書けば、一途に思う望み、いつまでも心にとどめる想い、という意味になります。どうせ心に思うなら、プラスの言葉を思い浮かべましょう。

一人一人が、「今から」「今なら」の気持ちを抱き、目標達成につなげてほしいと思います。松波中学校がフィナーレを迎えるまで、まだ9カ月あります。「今から」一つ一つの学校行事、毎日の活動をとっておきの思い出にするために、「今なら」何ができるか、ワクワクする毎日を過ごしていきましょう！

校長 岡本 智子

〈1 学期通知表渡し〉 7月21日(火)

※詳細は、後日お知らせします。

日	曜	行事
9	火	2年スパトレ
10	水	
11	木	高校説明会 (2・3年、3年保護者)
12	金	能登地区大会激励会
13	土	能登地区大会(野球)
14	日	
15	月	PTA交通指導
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	能都中との交流(1・2年生)
20	土	授業日、能登地区大会(野球・剣道・ソフトテニス)
21	日	能登地区大会 (剣道・ソフトテニス・相撲)
22	月	振替休業日(20日分)
23	火	読書の日、6限後委員会
24	水	部活動停止(~7/2) 1年スパトレ 能登体験ワークショップ(1・2年)
25	木	PTA役員会②
26	金	委員会発表、マナー講座(2年) 防犯教室(不審者対応)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
1	水	交通指導、期末テスト①、職員会議④
2	木	期末テスト②
3	金	期末テスト③、心理教室(全校)
4	土	
5	日	
6	月	保育園訪問(3年)
7	火	学校生活充実化事業(午後)
8	水	七尾高校マリンサイエンス発表(3年) 下校 13:00
9	木	
10	金	
11	土	県中学校大会(野球・ソフトテニス)
12	日	県中学校大会(野球・ソフトテニス)